

オアシス

医療法人 済恵会 広報誌

2026 年 9 月

No.107



北穂高岳方面からの柄沢カール

- 2P-3P 皆様いかがお過ごしでしょうか
 - 3P-4P ただ治すから「動き出す」へ
 - 5P 最新の VR リハビリで脳と身体に新しい刺激を
 - 6P 「笑顔あふれる毎日を」
 - 7P 「救急の日」記念講演会 - 地域の命を守るために、日ごろからできること -
- 理事長 須藤 雄仁
作業療法士 柴山
理学療法士 関口
めぐみ相談員 阿部
理事長 須藤 雄仁

医療法人
済 恵 会

須藤病院

安中市安中3532-5
Tel 027(382) 3131

介護老人保健施設

めぐみ

デイサービス

さくら

居宅介護支援事業所

こかげ

訪問介護サービス

ひだまり



皆様いかがお過ごしでしょうか

理事長・院長 須藤 雄仁

朝夕の涼しさに、秋の気配を感じる頃となりました。9月に入り、雨の日や急に肌寒く感じる日も増えてまいりましたが、皆様いかがお過ごしでしょうか。

夏休みを経て人の移動が増えたこともあり、インフルエンザや新型コロナウイルスなどの感染症が再び流行の兆しを見せており、注意が必要です。早めのワクチン接種をご検討下さい。また、入院中の患者さんにおかれましてはこれらの感染症が重症化しやすいため、当院では院内感染防止対策の徹底を継続してまいります。感染状況によっては面会の制限や病室の移動をお願いする場合もございます。ご家族の皆さまにはご不便をおかけしますが、患者さんを守るための対応として、ご理解とご協力をお願いいたします。

さて、少し明るい話題になりますが、今年の6月、職員研修旅行で長崎を訪れました。

シーボルト記念館では、鎖国の時代にオランダから日本へ西洋医学を伝えたシーボルトの足跡に触れました。館内には、当時の手書きの薬の調合書などが保存されており、山から薬草を採取し自ら調合して患者さんに投薬していたことを知り、大変驚きました。また、当時使用されていたハサミや鉗子などの手術・処置用具などは、現在我々自身が使用しているものと大差の

ない器具も多く、現在の医療につながるものを感じ医学の歩みの長さを実感しました。何より印象に残ったのは、シーボルトが鳴滝塾を開き、多くの弟子を育てたことです。自らが得た医学の知識や技術を次の世代



シーボルト記念館



当時のハサミや鉗子



平和公園にて



大浦天主堂にて

へ伝え、人を育てることで、日本の近代医学の礎を築きました。
その姿に触れ、医療とは先人から受け継いだものをさらに磨き、次の世代へつないでいく営みでもあるのだと改めて感じました。
須藤病院も、地域の皆さまに支えていただきながら歩んでまいりました。医療を取り巻く環境が変化する中でも、「地域の皆さまの健康と安心を守る」という役割は変わりません。これからも職員一人ひとりが学び、伝えながら、患者さんご家族に寄り添った医療を提供してまいります。

季節の変わり目は体調を崩しやすい時期でもありますので、無理をせず、十分な休養をとりながらお身体を大切にお過ごしください。

ただ治すから「動き出す」へ ～ 回復期リハビリテーション病棟での取り組み ～

令和7年6月より、須藤病院回復期リハビリテーション病棟では、患者さんに楽しみながら参加していただける「レクリエーション活動」を開始しました。

入院生活は治療やリハビリが中心となるため、体力や身体機能が低下している患者さんはベッド上で過ごす時間が長くなり、活動の機会が限られてしまいがちです。離床を促しても「今日は起きたくない」と言われたり、自主トレを促しても「リハビリ以外で体を動かす機会が少ない」と感じたりする声もありました。



車いすのままでも楽しめます

そうした患者さんに対して、「起きてみよう」「参加してみよう」と思えるきっかけを作りたいと考えたのが、今回の取り組みの始まりです。

私自身、以前勤務していた関連施設「老健めぐみ」で同様の思いからレクリエーションを立ち上げ、1年半継続した経験があります。レクリエーションには、リハビリという意図を強く意識させず、「楽しそうだからやってみよう」「みんなが参加しているから自分もやってみよう」と自然な意欲を引き出す力があります。入院生活においても、患者さん同士が集うことで、普段は見られない会話や笑顔が生まれるのではないかと考えました。



レク参加者も応援者も大盛況

レクリエーション活動を通じて、以下の3つを目指しています。

- **身体活動の促進**：離床の機会を作り、自然な身体運動につなげる。
- **交流の創出**：患者さん同士やスタッフとのコミュニケーションを増やす。
- **生きがいの発見**：入院生活の中に「楽しみ」や「憩い」のひとときを作る。



レクの後はティータイム



笑顔溢れるレク参加者

実際に始めてみると、最初は消極的だった患者さんも、周りの雰囲気に触れるうちに少しずつ参加してくださるようになりました。活動後には「すごく楽しかった！」

「またやりたい」「次はいつやるの？」といった嬉しいお声も増えています。レクリエーション中には普段のリハビリでは見られない笑顔や表情が溢れ、スタッフにとっても患者さんの新たな魅力を発見する貴重な機会となっています。身体を動かすことにとどまらず、笑顔・会話・達成感といった「心の活力」を生み出す良い循環ができつつあります。

「今日は何をするのかな？」と、患者さんが日々の生活に楽しみを見出せるよう、今後は季節の行事やイベントなども積極的に取り入れていく予定です。

これからもリハビリテーションの枠を超え、患者さんの「こころ」に寄り添いながら、より充実した入院生活を送っていただけるよう取り組んでまいります。

最新の **VR リハビリ**で脳と身体に新しい刺激を

10 月より、**mediVR カグラ**を導入することになりました

VR カグラとは？

VR ゴーグルを装着し、仮想空間に現れる様々な目標物を、専用コントローラーを用いて触れることで、ゲーム感覚でリハビリを行う機器です。その効果としては様々なものが報告されており、今までのリハビリテーションとは違った方法で患者様の身体や動きを改善していく機序が報告されています。mediVR カグラは、動作の正確さや反応時間などを計測しながら課題の難易度を調整できるため、症状・状態に合わせたリハビリが可能です。楽しみながら繰り返し運動を行える点が特徴です。

デモ機を 3 週間導入した時の患者様の感想

- | | |
|---------------|-----------------|
| ○ ゲーム感覚で楽しい | ○ 映像が綺麗で驚いた |
| ○ 本格的に導入してほしい | ○ 没頭してあっという間だった |
| ○ またやってみたい | ○ 終わったら体が軽い気がする |

*個人の感想であり、リハビリの効果には個人差があります。

当院リハビリテーション科では、今後、リハビリの一環として積極的に VR カグラを使用していくことで、リハビリテーションの質の向上を図り、様々な疾患や症状に対応できるように努めて参ります。リハビリの成果については今後、オアシスや学会発表などを通して、発信していきたいと思えます。

リハビリテーション科 理学療法士 関口



①VR カグラをデモ使用している時の様子（外来患者様）

※掲載に際して患者様の承諾を得ています

「笑顔あふれる毎日」

オアシスを通じて、めぐみでのさまざまな活動やご利用者の皆様の笑顔、職員の取り組みなどをお届けしてまいります。ご家族の皆様や地域の皆様に、めぐみをより身近に感じていただければ幸いです。これからも、地域に根ざし、皆様から信頼される施設を目指して、職員一同努めてまいります。今後とも、ご支援とご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。 相談員 阿部



今年の夏祭りのハイライトとして、盆踊り大会を盛大に開催いたしました！太鼓の心地よいリズムと威勢の良い音頭に合わせて輪ができ、参加された皆様の笑顔が弾ける、活気あふれるひとときとなりました。



盆踊り大会は、いろいろな国から来た7人の留学生が参加してくれたおかげで、会場全体がとっても華やかになり、大盛り上がりでした。



めぐみカフェ（地域貢献活動）ではリハビリ職員による運動と脳トレを同時に行う「デュアルタスクトレーニング」のお試し体験会を開催しました。



当施設でも秋まつりを実施いたしました。日頃の感謝を込めて地域の皆様をお迎えし、おもてなしや交流を通して賑やかなひとときを過ごしていただきました。



秋祭りでは、職員有志メンバーによるオカリナ演奏が行われました。これまでの練習の成果が存分に発揮され、温かく澄んだ音色が会場全体を包み込む素敵な演目となりました。

「救急の日」記念講演会

- 地域の命を守るために、日ごろからできること -

理事長・院長 須藤 雄仁



9月9日は「救急の日」です。これにちなみ、安中市医師会、安中消防署、安中市の主催による「救急の日」記念事業が開催され、多くの市民の皆様にご参加いただきました。

今回の記念講演には、私が日本医師会でともに仕事をする中で、以前から災害医療の分野でご活躍されていることを知り、ぜひ地域の皆様にお話をしていただきたいとお願いした、福島県医師会常任理事の藁谷暢先生をお招きしました。

講演は「あの日、福島で起こったこと」と題して行われ、藁谷先生ご自身が福島県 DMAT*・JMAT* の一員として経験された、東日本大震災や福島第一原発事故、熊本地震、能登半島地震など、災害医療の現場についてお話しいただきました。災害が起きたとき、医療現場では何が起こるのか。そして、限られた医療資源の中で、地域の命を守るために何が必要なのか。実際の経験に基づくお話は大変貴重で、参加された皆様も熱心に耳を傾けていました。



参加者は、先生の災害現場の実際の状況を傾聴しておりました。

また、講演後には安中消防署の救急隊員の皆様による心肺蘇生法と AED の実技指導も行われました。救急車が到着するまでの間に、身近な人が適切な救命処置を行うことが、命を救う大きな力になります。参加された皆様には、実際に体を動かしながら、その大切さを学んでいただきました。

救急医療も災害医療も、決して特別な人だけに限られるものではありません。

「もしもの時に、自分に何ができるのか」を日頃から考え、備えておくことが、地域の命を守ることに繋がります。

今回の講演会が、皆様に救急医療と災害への備えについて改めて考えていただく機会となれば幸いです。今後も当院は、地域の医療機関や行政、消防と連携しながら、安心して暮らせる地域づくりに努めてまいります。

* DMAT：災害派遣医療チーム

* JMAT：日本医師会災害医療チーム



多くの方に参加して頂きました



藁谷暢先生（中）・院長（右）



上毛新聞にも掲載されました



医療法人 済恵会 須藤病院 外来診療予定表

受付時間 【午前】8:30～12:30 診療開始9:00～ 【午後】14:30～18:00(※土曜17:00迄) 診療開始15:00～

2026.06.13 現在

	診療科	月	火	水	木	金	土
午前	外科 消化器科	高橋 憲史	須藤 雄仁 泉 勝	泉 勝	塚越 浩志	高橋 憲史(1・3週) 須藤 雄仁(2・4・5週)	須藤 雄仁(1・3週) 高橋 憲史(2・5週) 塚越 浩志(4週) 泉 勝
	内科	須藤 英仁 川島 吉之	柳澤 肇 渋谷 信行※ (糖尿病:受付12:00迄)	須藤 英仁 石原 弘※ (受付11:30迄)	柳澤 肇 櫻井 優一郎	須藤 英仁 川島 吉之 櫻井 優一郎	柳澤 肇(1・2・4・5週) 川島 吉之(3週) 金山一茂(1週)※1 岡田 研也(3週)※1
	循環器内科	今成 哲朗	-	今成 哲朗	茂原 淳 受付11:45迄	太田 昌樹(1・3週) 受付12:00迄(初診11:30)	今成 哲朗
	整形外科 ※予約制 受付11:00迄	柳澤 治 濱野 哲敬(3週)※5	有澤信亮	柳澤 治	矢内 紘一郎	柳澤 治	大学医師 ※2
	アレルギー 呼吸器科	黒沢 元博(予約)	黒沢 元博(予約)	-	-	黒沢 元博(予約)	黒沢 元博(予約)
	脳神経外科	玉田 潤平	玉田 潤平	玉田 潤平	-	玉田 潤平	玉田 潤平
	眼科 ※6	飯塚 美咲	飯塚 美咲	-	飯塚 美咲	飯塚 美咲	大学医師
	乳腺甲状腺	星野 和男	石田 常博	松本 広志	星野 和男	星野 和男	松本 広志(2・4週)
	泌尿器科	-	-	黒川 公平	-	-	-
	呼吸器外科	-	-	-	-	-	高坂 貴行(2・4週)
	形成外科	-	-	-	-	-	大学医師 ※3 受付12:00迄
	皮膚科 受付10:30迄	-	大学医師 受付10:30迄	-	大学医師 受付10:30迄	-	-
午後	診療科	月	火	水	木	金	土
	外科 消化器科	塚越 浩志	高橋 憲史	泉 勝	高橋 憲史	塚越 浩志	泉 勝
	内科	-	-	川島 吉之 櫻井 優一郎	櫻井 優一郎	柳澤 肇 櫻井 優一郎	-
	循環器内科	今成 哲朗	今成 哲朗	今成 哲朗	-	今成 哲朗	今成 哲朗
	整形外科 ※予約制	-	-	-	矢内 紘一郎 受付 17:00 迄	-	大学医師 ※4 受付 16:30 迄
	眼科 ※6	飯塚 美咲	飯塚 美咲	-	飯塚 美咲	飯塚 美咲	-
	乳腺甲状腺	-	石田 常博	-	-	-	-
	アレルギー 呼吸器科	黒沢 元博(予約)	黒沢 元博(予約)	-	-	黒沢 元博(予約)	-
	耳鼻咽喉科	-	-	紫野正人	-	-	-

- ※ 土曜日の午後の診察は17時で終了となります。
- ※ アレルギー呼吸器外来は完全予約制となっております。必ず事前にお問い合わせ下さい。
- ※1 土曜日の糖尿病外来は完全予約制です。第1週 金山一茂、第3週 岡田 研也が担当いたします。
- ※2 土曜日午前の整形外科は 第1週 柳澤啓太、第2週 大島淳文、第3週 川野辺悠希、第4週 角田陽平 第5週 群大医師(不定)が担当いたします。
- ※3 土曜日午前の形成外科は 第1週 岩崎日菜子、第2・4・5週 牧口貴哉、第3週 角田彩 が担当いたします。
- ※4 土曜日午後の整形外科は第1週 堤智史、第2週 小林亮一、第3週 萩原舟平、第4週 島田晴彦、第5週 群大医師(不定)が担当いたします。
- ※5 第三週のみ外来になります。診察日をお間違えないようお気を付けください。
- ※6 眼科は完全予約制です。電話もしくは受付窓口にてお問い合わせください。診療時間はAM9:00～11:00 PM14:30～15:30 になります。

- * 診療時間等でご不明な点がございましたら電話にてお問合せ下さい。
- * 診療予定が変更になる場合がございますのでご注意ください。

医療法人 済恵会

須 藤 病 院

〒379-0116 群馬県安中市安中3532-5
TEL 027-382-3131 FAX 027-382-6568